

ロープ・ジャンプ・X

長さ10mのロープを使ったなわとびで、3人以上であれば何人でも楽しめます。小さいグループでも、学校のクラス単位でも競い合えるのが魅力です。子どもから壮年の方まで幅広い人気があります。

難易度:★★★ 人数:3人～

◎ 用具

チャレンジ・ザ・ゲーム推進本部公認ロープ

◎ 人数

1チーム3人以上～

◎ 隊形

ロープの回し役の2人がロープを持ち、跳び役は並ぶ

◎ カウント

3回チャレンジ。

記録は「跳んだ人数 × 跳んだ回数」をポイントとして記録。

ルール

- 競技は、3回チャレンジすることができる。
- 開始の合図でロープを回し始める。人数は跳ぶ前にあらかじめ人数を決め、審判員に申告する（全員一緒に入っても良い）。
- カウントは跳び役全員が入った時点から数え始める。
- 記録は「跳ぶ人数 × 回数」の合計とする（単位はポイントとする）。
 - 例) 10人で50回跳ぶ→ 10×50 回=500ポイント
 - ◇ 25人で50回跳ぶ→ 25×50 回=1250ポイント
- 3回の中で跳ぶ人数は変えても良い。
- 3回の記録のうち、最高記録がそのチームの記録となる。
- 3回のうちに、ロープの回し役と跳び役の交替、作戦タイム、休憩は認められる。
- チャレンジの間の作戦タイム、休憩タイムは2分以内とする。

■ アウト ■

- ・ カウント（回数）を数え始めた後から人数が増減した場合。

